

手首式血圧計

品番 **BM-105**



取扱説明書 保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

※ 本書に記載されているイラストはイメージです。

目 次

安全上のご注意	1～6
梱包内容	7
各部の名称とはたらき	8～10
血圧計の動作原理	11
ご使用の前に	12～19
ご使用方法	20～29
各サインについて	30～31
血圧値レベルと高血圧のめやす	32

お手入れと保管	33～34
故障かな？と思ったら	35～36
エラー表示の説明	37～38
Q & A	39～40
アフターサービスについて	41～42
仕様	43～44
保証規定	45
保証書	46

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防ぐため、ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を次ページのような警告マークで表示しております。このマークは、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示している事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告マークの種類	警告マークの内容
	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
	この記号は、行為を強制したり指示したりする内容のものです。
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。
例  +  =  感電注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。

警告マークの種類	警告マークの内容
例  +  =  分解禁止	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容（左図の例では分解禁止）が描かれています。

定格表示マークの説明

	取扱説明書をよく読んでご使用ください。
	直流

電撃保護：内部電源機器	
	BF 形装着部

警告



必ず守る

- 腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師と相談のうえ使用する。

体調不良をおこすおそれがあります。



禁止

- 自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人や小さなこどもだけで使わせない。また、カテーテルを入れた腕に使用しない。事故やけがをするおそれがあります。



分解禁止

- 絶対に分解、改造、修理をしない。
発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。



禁止

- 腕部の皮膚に創傷、腕部に出血を伴う症状、外傷、腫れ物のある方は使用しない。

症状が悪化するおそれがあります。



必ず守る

- 本製品に故障が発見された場合には、使用をただちに中止し、乾電池を抜く。

故障の際はお客様相談センターにご連絡ください。

⚠ 注意



必ず守る

- 血圧測定の目的のみで使用する。
故障や事故の原因になるおそれがあります。



必ず守る

- 測定結果の自己判断は危険。
おかしいと思ったときは、必ず医師に相談しましょう。



禁止

- 血圧計の近くで携帯電話などを使用しない。
誤動作の原因になるおそれがあります。



禁止

- ペースメーカーなど植込み型医用電子機器・装着型医用電子機器などと併用しない。
けがの原因になったり体調不良をおこすおそれがあります。



禁止

- 入浴後、喫煙後、飲酒後には使用しない。
体調不良をおこすおそれがあります。



禁止

- 運動などで疲労しているときには、使用しない。
体調不良をおこすおそれがあります。

電池について

- ショートさせない。分解、加熱をしない。火中に投じない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の極性（+・-）を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 充電電池は使えません。
- 種類やメーカーが異なる電池を混ぜて使わない。
- 使用、保管時に電池の発熱や変形など、今までと異なることに気づいたときは、使用を中止する。

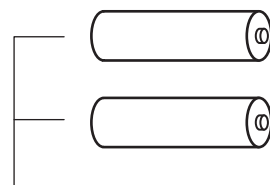
梱包内容

本体

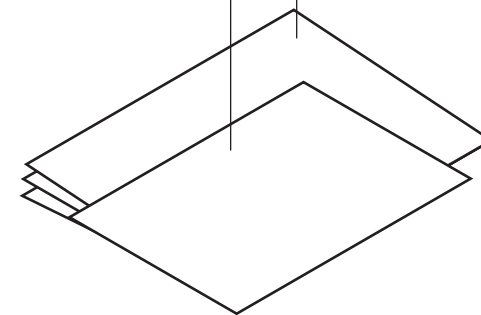


取扱説明書（保証書付）

医療機器添付文書



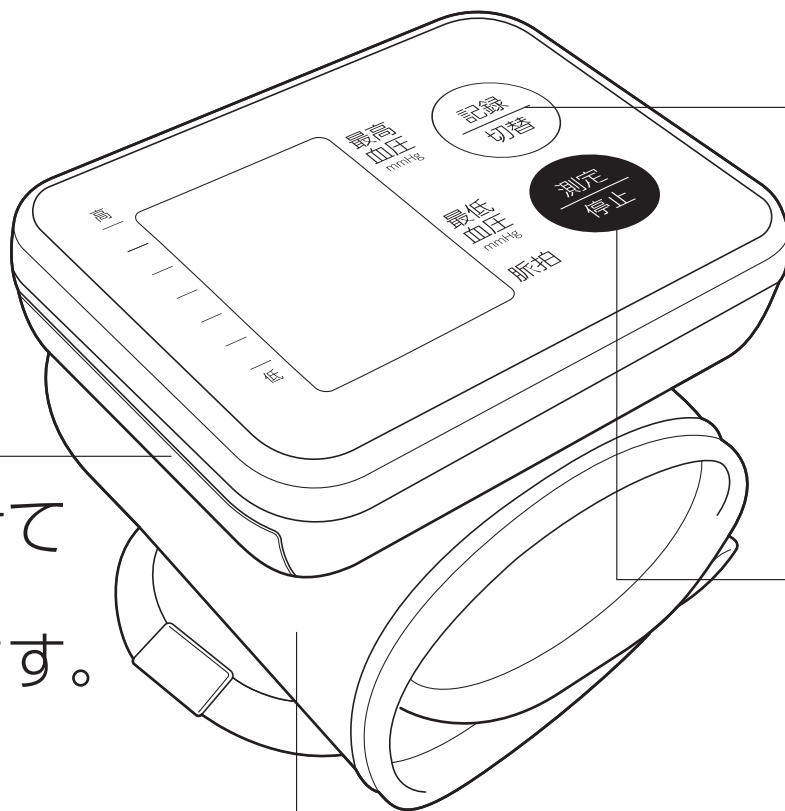
動作確認用電池
（単 4 形乾電池 2 個）



本製品を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。
故障した本製品が正しく廃棄されなかった場合、他者に使用され、間違った
測定結果を表示する場合があります。

各部の名称とはたらき

本体



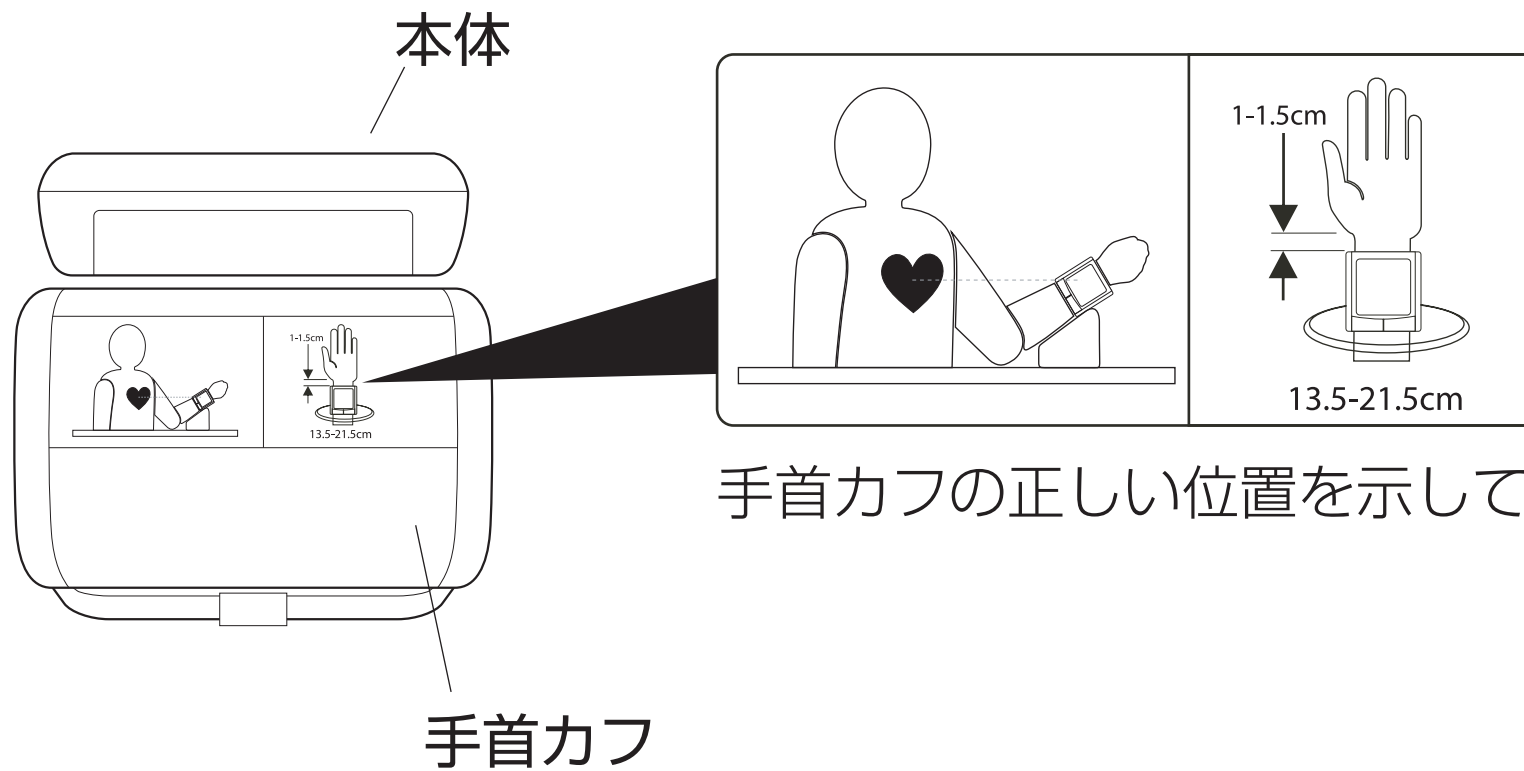
電池フタ
スライドさせて
フタを開け、
電池を入れます。

手首カフ
手首にしっかりと巻きます。

記録・切替ボタン
記録している測定値を見るときや、日付・時刻設定時に数字を合わせるときに押します。

測定・停止ボタン
測定開始や測定中止、電源を切るときに押します。また、日付・時刻設定時に日付／時刻などを決定するときに押します。

手首カフ



手首カフの正しい位置を示しています。

表示部

記録番号マーク

測定結果の記録した番号を表示

直近 3 回平均マーク

直近 3 回分の測定値の平均値を表示

体動マーク

測定中に体を動かすと表示

脈検知マーク

測定中に脈を検知すると表示

不規則脈波マーク

測定中に不規則な脈を検知すると表示

血圧値レベル表示

(32 ページ参照)

ユーザー番号マーク

ユーザー番号を選択するときに表示

電池残量マーク

電池が消耗すると表示

最高血圧表示部

最低血圧表示部 / 脈拍数表示部

※表示は自動で切り替わります

※脈拍数の表示中は Pul/min マークが表示されます

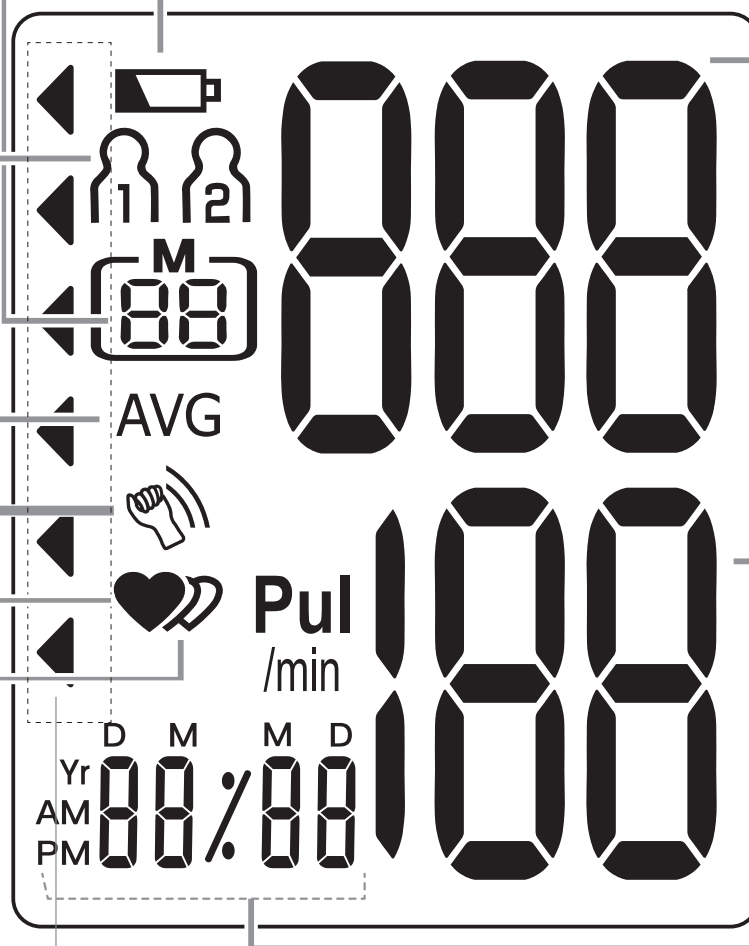
日付/時刻表示部

Yr: 年

M: 月

D: 日

AM:午前 PM:午後

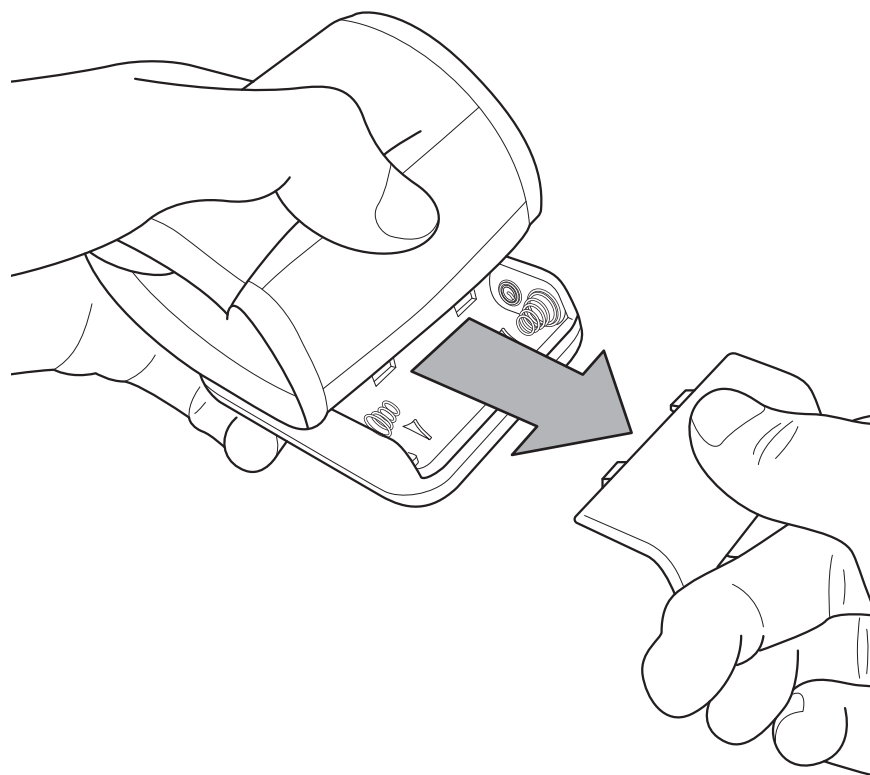


血圧計の動作原理

カフ内圧力を最高血圧以上に徐々に加圧していくと、カフ内圧力に心拍と同期した脈動現象が現れます。この脈動の出始めは小さく、加圧に従い大きくなりやがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報とカフ内圧力をマイクロコンピュータで解析して、最高血圧および最低血圧を決定しています。

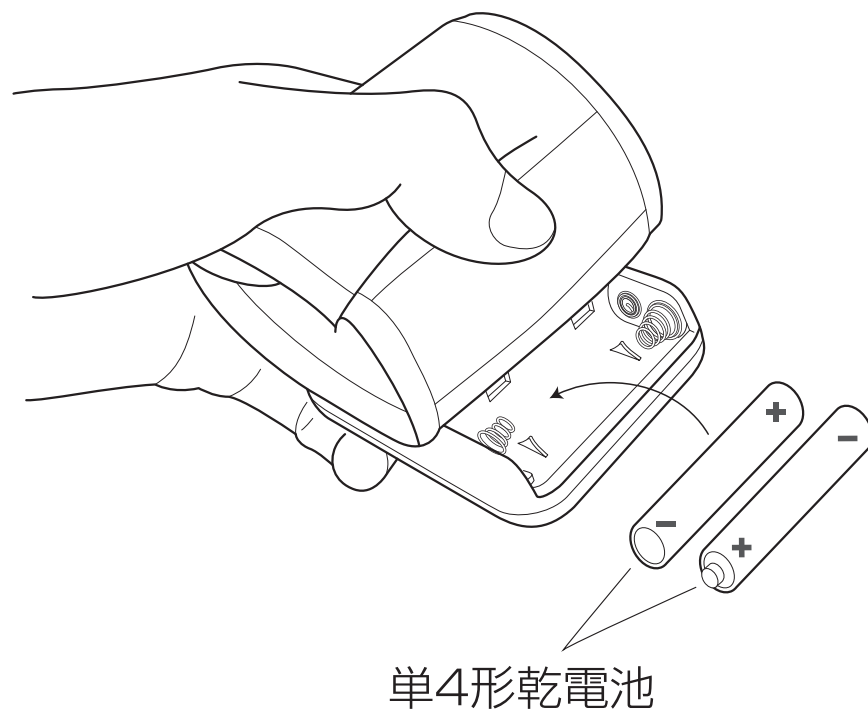
ご使用前に

電池を入れる



1. 左図のように本製品を持ち、電池フタを矢印方向にスライドさせて、電池フタをはずしてください。

電池を入れる



2. 電池の極性(⊕⊖)を間違えないように入れてください。

※付属の電池は動作確認用です。

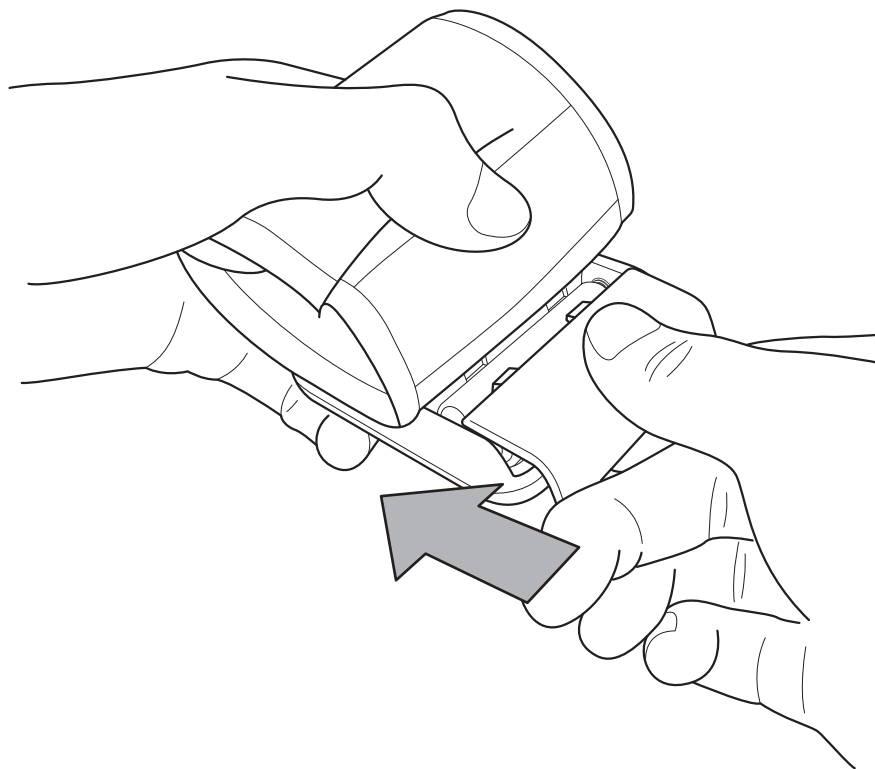
電池寿命は短い場合があります。

※種類の違う電池を併用しないでください。

※電池交換の際は、2個とも新しい電池に交換してください。

※充電電池は使用できません。

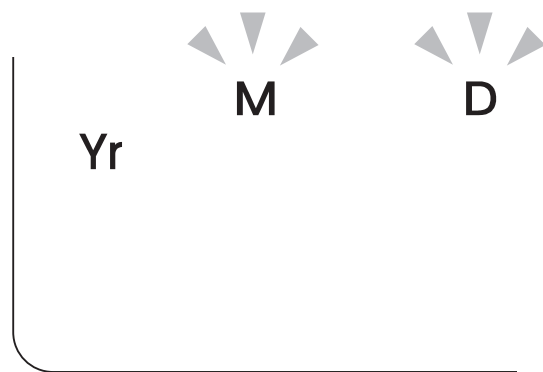
電池を入れる



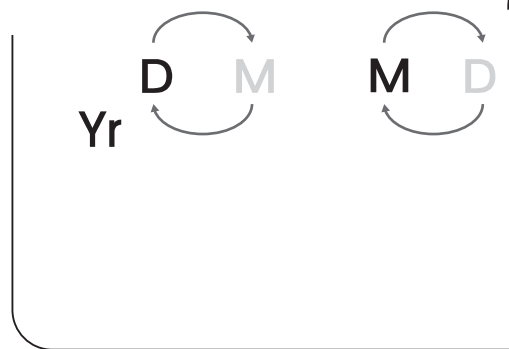
3. 電池フタを矢印方向にスライドさせて閉めてください。

日付・時刻を設定する

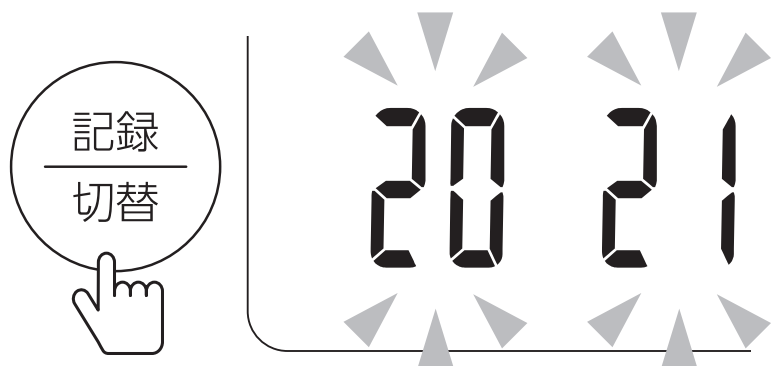
- ご購入後初めて測定されるときは、日付・時刻を設定してください。
※設定中にボタンを押さないまま約 60 秒経過すると電源が切れますが、それまでに設定した内容は保持されます。



1. 電池を挿入すると、左下に「Yr (年)」が点灯、「M (月)」と「D (日)」が点滅します。電源が切れている状態の場合は「測定・停止」ボタンを 3 秒以上長押しすると「Yr (年)」が点灯、「M (月)」と「D (日)」が点滅します。



2. 「月 / 日」の表示順序を設定します。「記憶・切替」ボタンを押すと「M (月)」と「D (日)」の順序が切り替わります。設定したい表示順序に切り替え、「測定・停止」ボタンを押して決定すると「年」が点滅します。

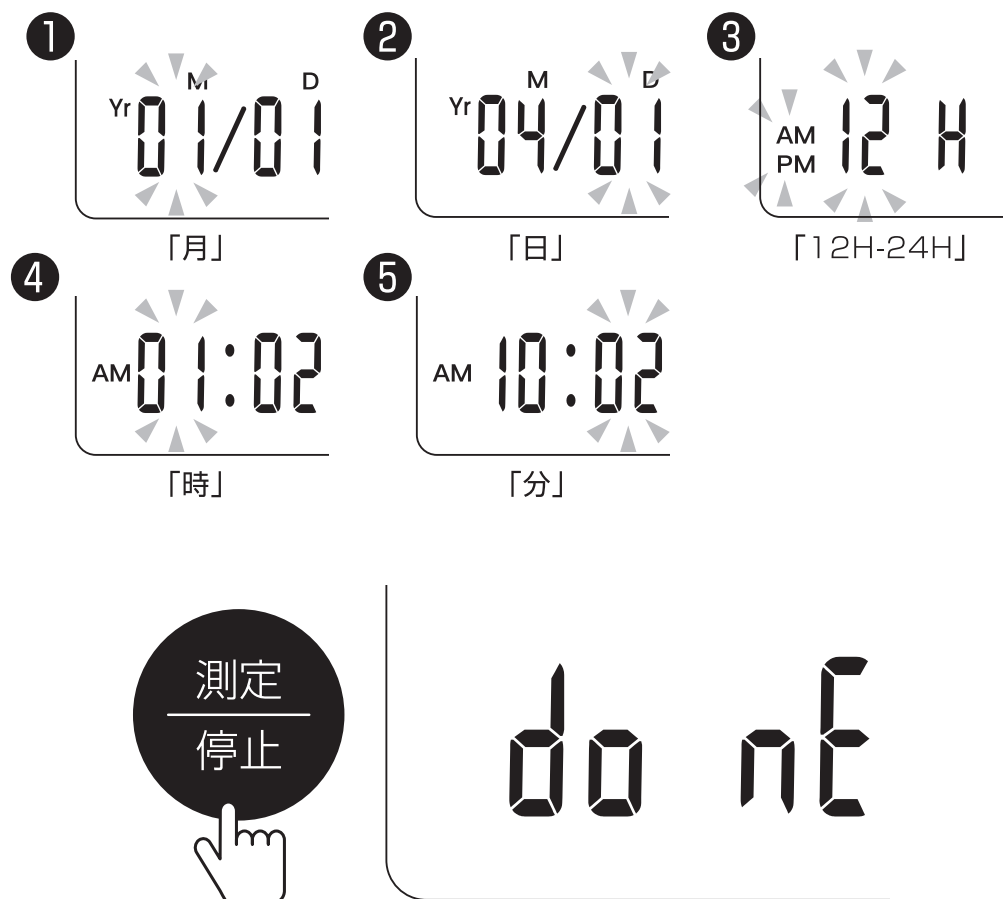


3.「記録・切替」ボタンを押して「年」を設定します。「年」の設定範囲は2021年から2050年です。

※数字は、大きい方へ上げていく方法のみのため、設定したい数字を超えてしまった場合は2050年を超えて、2021年が表示するまで「記録・切替」ボタンを押して、設定し直してください。

※「記録・切替」ボタンを長押しすると数字が早く進みます。

「測定・停止」ボタンを押して決定すると、「月」が点滅します。



4. 3 の手順で「月」→「日」→「12H-24H」→「時」→「分」を合わせます。

5. 「分」を合わせたあと「測定・停止」ボタンを押すと左下に「done」が表示され、電源が切れます。

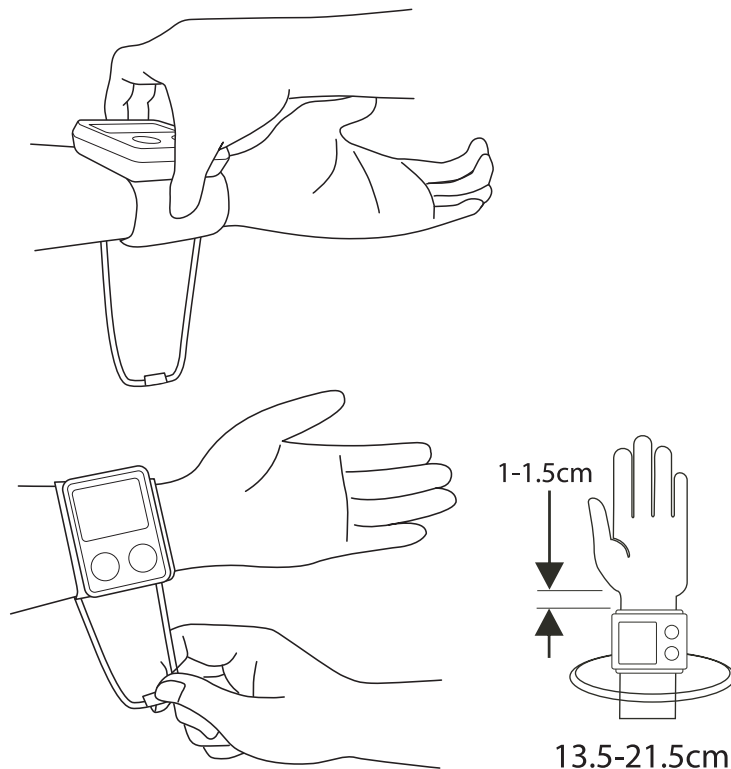
これで日付・時刻設定は完了です。

※設定し直す場合や電池を交換したときは、1～5の手順を再度行ってください。

※日付・時刻を設定せずに測定したり測定結果を記録することはできますが、正確な日付・時刻の情報は記録されません。

手首カフを巻く

- 左右どちらの手首でも測定できますが、左と右では血圧が異なることがありますので、毎回同じ側の手首で測定してください。



1. 手のひらを上に向け、表示部を上にしてかぶせます。
※ 手首カフの端が、手首と手のひらの境目から約 1～1.5cm(人差し指 1 本分程度) あけてかぶせます。
2. 手首カフの先を持って引っ張りながら、ぴったり巻き上げます。
※ 測定可能な手首周囲は約 13.5～21.5cm です。
※ 手首カフは素肌に巻いてください。
※ 衣服の袖口などを巻き込まないようにしてください。

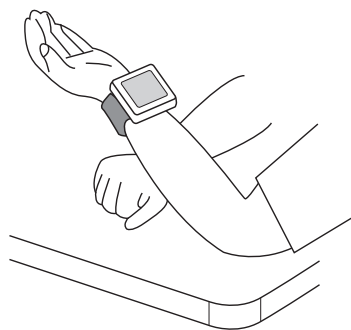
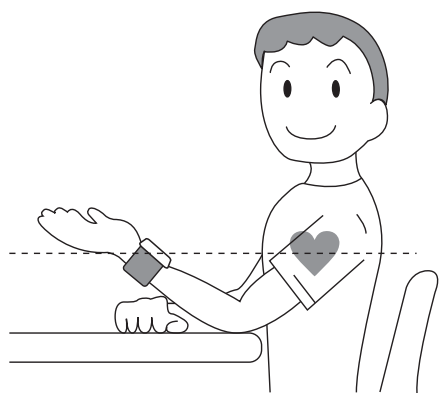
手首カフを巻くときの注意点

- ぴったり巻かないと正しく測定できないことがあります。
- 布ファスナーの全面がぴったりついていないと測定中に手首カフがはずれ、測定できないことがあります。
- 手首カフの余った部分が止められていなくても、測定には影響がありません。

ご使用方法

測定姿勢をとる

- 安静にリラックスした状態で測定しましょう。
- 手首カフが心臓の高さになるようなテーブルで測定してください。
- 騒音や振動のない場所で測定してください。



1. テーブルなどにひじをつけます。
2. 手首カフと心臓の高さを合わせてください。
※ 高さが変わると血圧値が変わります。
3. 手のひらを上にして指先の力を抜いてください。

毎日同じ時刻に、同じ側の手首と姿勢で測定しましょう。

1日3回の測定をおすすめします。

安静にリラックスした状態を約3分間保った後、測定を開始してください。

- 1 回目 起床後（夜間の血圧に一番近く、体を動かした影響がほとんど加わらないため）
- 2 回目 昼食前（食事の影響が無く、1日のうちで一番高い血圧値に近いため）
- 3 回目 就寝前（1日の血圧値の平均値に近いデータが得られるため）朝・昼・晩の測定で自分の血圧パターンを知って、血圧管理にご活用ください。

**朝・昼・晩の測定でご自身の血圧パターンを知り、
血圧管理にご活用ください**

次のような場合は、正しい血圧値が得られません。

■ 食後 1 時間以内やお酒を飲んだあと ■ コーヒー、紅茶を飲んだり、喫煙したあと ■ 運動や入浴の直後（20 分以上たってから安静状態で測定してください） ■ 寒い場所での測定（室温は 20℃くらいで測定してください） ■ 尿意があるとき（排尿後、数分待ってから測定してください）

次のような方は血圧値に差が出たり、正しく測定できない場合があります。

■ 糖尿病、肝臓病、動脈硬化、高血圧などで末梢循環障害のある方

■ 不整脈の頻度の高い方、測定部の血流が少ない方

※医師に相談の上ご使用してください。

測定中は、次のことを守ってください。

■ 体や腕、指先は動かさないでください ■ 測定中は本体や手首カフに触れないでください ■ 話をしないでください ■ 近くで携帯電話などの強い電波を発する機器を使わないでください。強い電波の影響によって、正確に測定できなくなったり誤動作したりする原因になります。

測定のしかた（測定値 / 測定値の記録）

- 電源が切れている状態から操作してください。

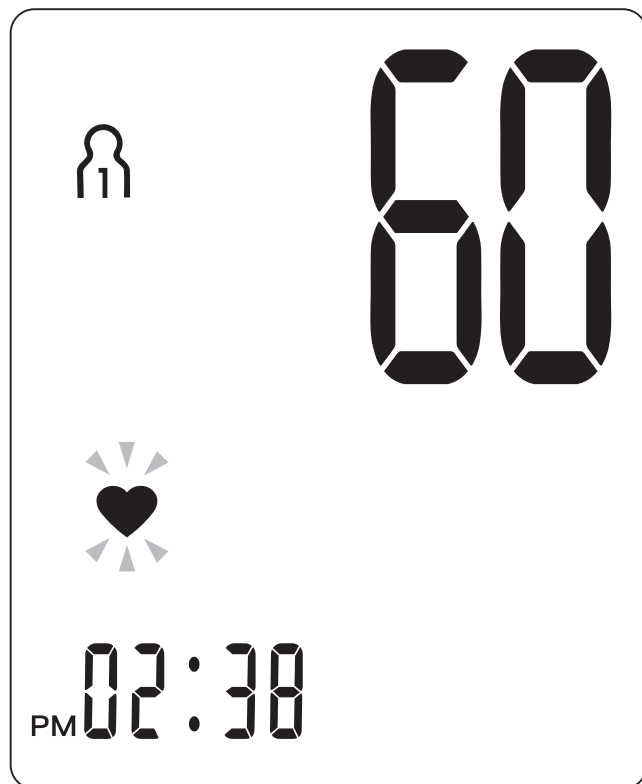


1. 「測定・停止」ボタンを押し、ユーザーを選択します。

ユーザー番号マーク「1」または「2」が点滅します。「記録・切替」ボタンを押して測定したいユーザー番号を表示させ、再度「測定・停止」ボタンを押して決定します。

選択したユーザー番号の直近の測定値が表示されてから、カフが自動的に加圧して測定が始まります。※約3秒間ユーザー番号を選択しないと、前回測定したユーザー番号で自動的に測定が開始されます。

開始



- 前回の測定結果が表示された後、ユーザー番号マークと時刻が表示され、手首カフが自動的に加圧して測定が始まります。
- 加圧中に脈を検知すると「♥」が点滅します。
- 体動マーク(👉)が表示された場合は、「測定・停止」ボタンを押して電源を切り、腕を動かさないようにして、もう一度測定してください。



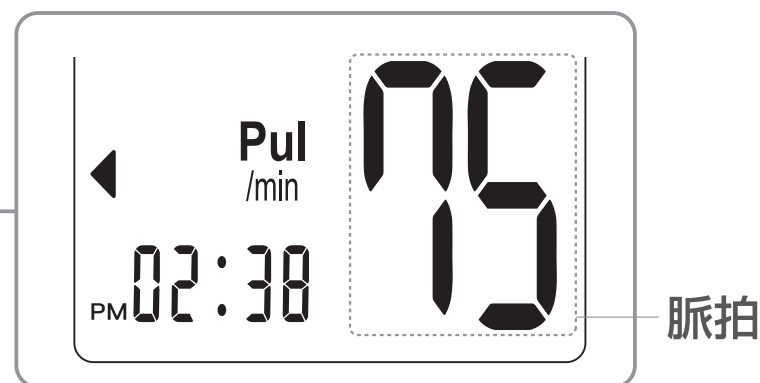
2. 最高・最低血圧値、脈拍数、血圧値レベルが表示されたら測定終了です。

測定終了後、測定結果は自動的に記憶されます。
自動的に手首カフの空気が抜けます。

3. 手首から血圧計をはずし、「測定・停止」ボタンを押して電源を切ります。

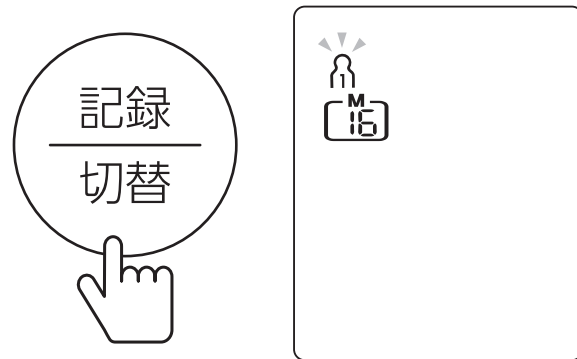
※ 電源を切り忘れた場合でも、オートオフ機能により約1分間で自動的に電源が切れます。

※ 血圧値と脈拍数の表示は、自動で切り替わります

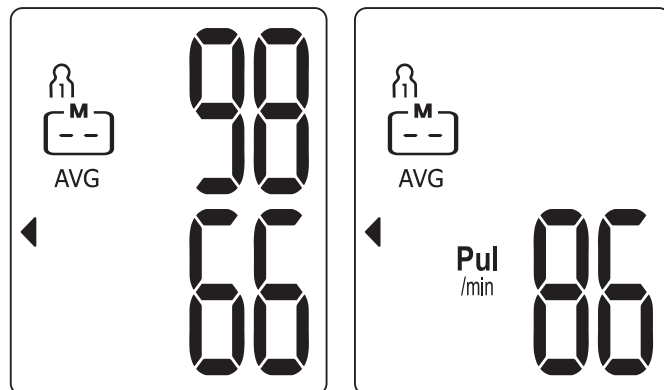


記録した測定値を呼び出す

- 測定完了後、電源が切れている状態から呼出可能です。



直近 3 回平均

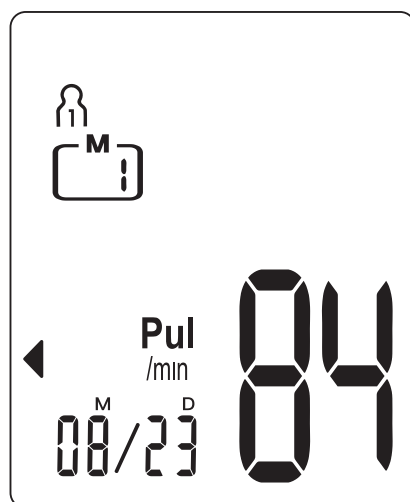
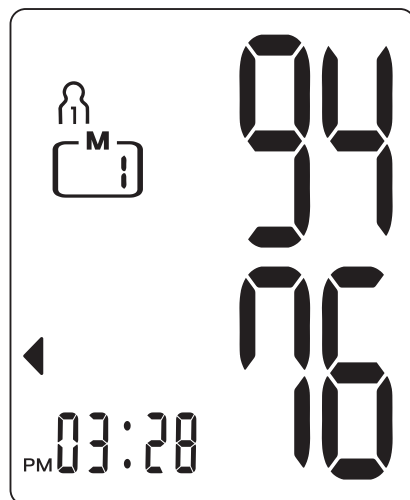


1. 「記録・切替」ボタンを押します。
2. ユーザー番号マークが点滅し記録番号マークが表示されます。

「記録・切替」ボタンを押して呼び出したいユーザー番号に切り替え、「測定・停止」ボタンを押して決定します。

- 3回以上測定値が記憶されている場合は、記録番号マークの下に直近3回平均マークが表示され、直近3回の平均値が表示されます。

最新



3.再度「記録・切替」ボタンを押します。

- 「記録・切替」ボタンを押すごとに、新しい測定値から順に1つずつさかのぼって表示されます。

- 測定値と測定した日付・時刻が表示されます。

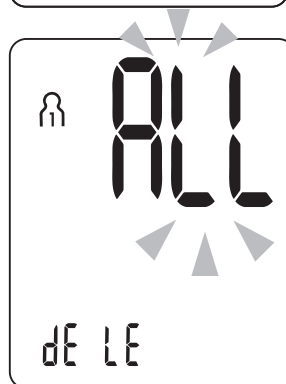
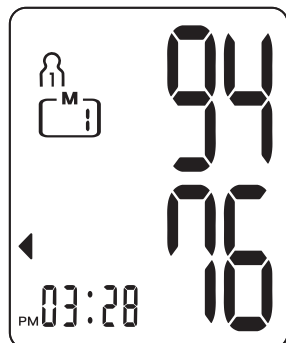
4.終了する場合、「測定・停止」ボタンを押します。

※本製品は各ユーザー番号(2人分)ごとに99回分の測定値を記録できます。

※99回以降の記録の場合、記録した最も古い測定値を消去して新しい測定値を記録します。

記録したデータをすべて消去する

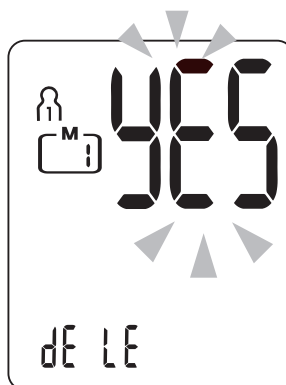
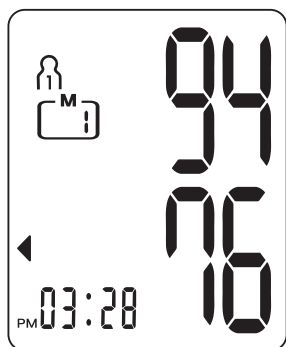
※電池を抜いても記憶したデータは消去されず残ります。



1. 消去したいユーザー番号で記憶を呼び出した状態にします。(26ページ参照)
2. 「記録・切替」ボタンを押して各測定値を表示します。
3. 「記録・切替」ボタンを長押し(3秒以上)します。
ユーザー番号マークと左下に「dELE」が点灯し、右上に「ALL」が点滅します。
4. 「測定・停止」ボタンを押します。
左下に「done」が表示されたあと、数値部分が全て「——」になりすべてのデータが消去されます。
「測定・停止」ボタンを押して電源を切ります。

※消去を途中で取りやめるときは、「ALL」が点滅している間に「記録・切替」ボタンを押し、「no」が表示されたら「測定・停止」ボタンを押します。電源が切れたら完了です。

記録したデータを1つ消去する



1. 消去したいユーザー番号で記録を呼び出した状態にします。(26ページ参照)
2. 「記録・切替」ボタンを押して各測定値を表示します。
3. 「測定・停止」ボタンを長押し(3秒以上)します。ユーザー番号マークと左下に「dELE」が点灯し、右上に「YES」が点滅します。
4. 「測定・停止」ボタンを押します。左下に「done」が表示され、選択したデータのみが消去されました。次のデータがある場合はそのデータが表示されます。「測定・停止」ボタンを押して電源を切ります。

※消去を途中で取りやめるときは、「ALL」が点滅している間に「記録・切替」ボタンを押し、「no」が表示されたら「測定・停止」ボタンを押します。電源が切れたら完了です。

各サインについて

マーク	サインの名称	解 説
	日付／時刻表示部	日付、時刻を表示
	ユーザー番号マーク	ユーザー番号を選択するときに表示
	記録番号マーク	測定結果の記録をした番号を表示
AVG	直近3回平均マーク	直近3回分の測定値の平均値を表示
	血圧値レベルマーク	血圧値のレベルを6段階で表示
Pul /min	脈拍数表示マーク	毎分ごとの脈拍数とともに表示
	体動マーク	測定中に体を動かすと表示
	電池残量マーク	電池の消耗を示す表示

各サインについて

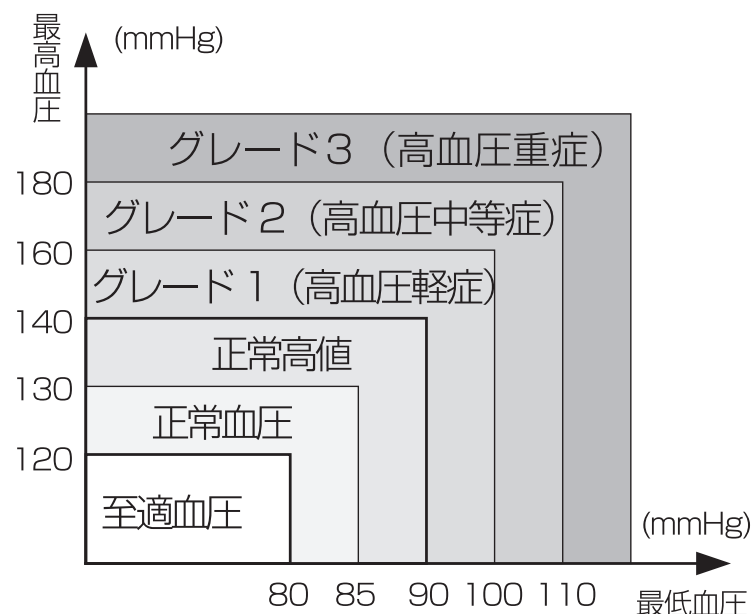
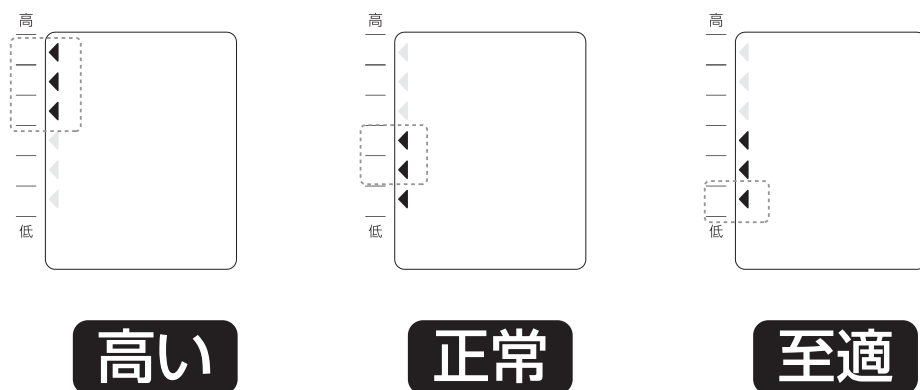
マーク	サインの名称	解 説
♥	脈検知マーク	測定中に脈を検知すると表示
♥	不規則脈波マーク	測定中に不規則な脈を検知すると表示

※体動マーク()が表示された場合は、一旦電源を切り、腕を動かさないようにしてもう一度測定してください。

※不規則脈波マーク()は測定中に話をしたり動いたり連続測定などのときに表示されることがあります。安静にして再測定してください。

※血圧値レベルの6段階表示については32ページを参照してください。

血圧値レベル表示と高血圧の目安



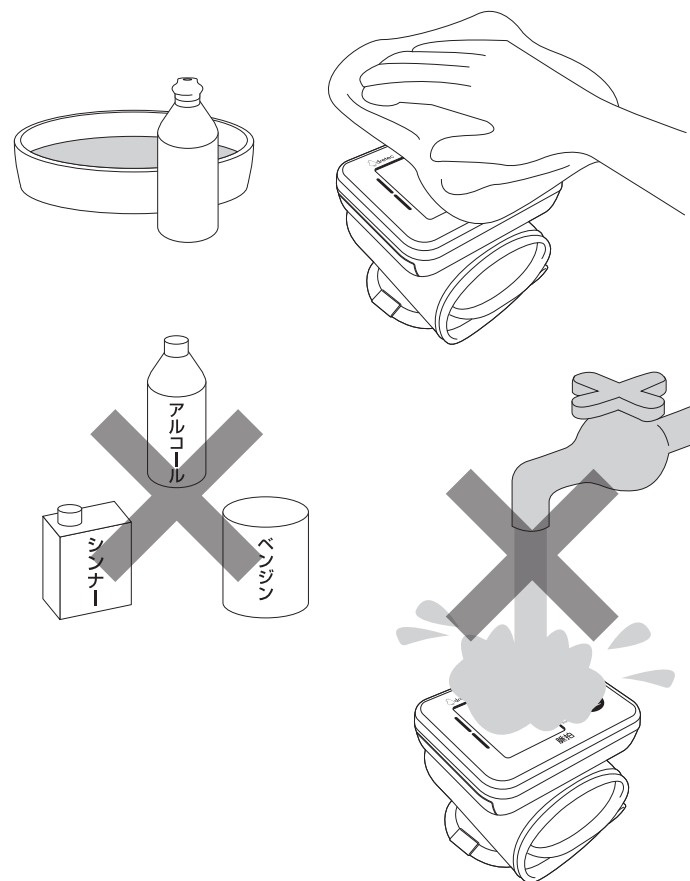
WHO(世界保健機関)、ISH(国際高血圧学会)では、
病院での血圧測定をもとに上表の血圧の分類を制定しています。
高血圧の目安は140mmHg / 90mmHg以上とされています。
この値を超えたら、必ず医師の指導を受けてください。

※ 至適血圧とは標的器官である脳・心・腎などの臓器障害を起こさないために、正常値よりも理想的な血圧値ということで設定されたものです。

お手入れと保管

お手入れについて

- 本製品はいつも清潔にしてお使いください。
- 乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。丸洗いをしたり、シンナー・ベンジン・灯油などの有機溶剤、研磨剤入り洗剤の使用はおやめください。
- 本体内部に水が入らないようにしてください。
- 手首カフは洗濯できません。濡らさないでください。



保管について

- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
また、次のような場所には保管しないでください。
 - ・ 水のかかる場所。
 - ・ 高温、多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受ける場所。
 - ・ 傾斜、振動、衝撃のある場所。
 - ・ 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所。
- ※ 長期間ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

故障かな？と思ったら

こんなとき	原因	対処の仕方
血圧値が異常に低く（高く）測定される	手首カフが正しく巻かれていない	手首カフを正しく巻いてください（18 ページ参照）
	測定中に会話をしたり腕を動かしたりした	静かに測定してください（22 ページ参照）
圧力が上がらない	手首カフが空気漏れしている	お客様相談センターにご連絡ください（42 ページ参照）
	手首カフの巻き方がゆるい	手首カフを正しく巻き直してください（18 ページ参照）
	寒い場所（氷点下近く）で使用した	10℃～40℃の場所に1時間以上放置してからご使用ください

こんなとき	原 因	対処の仕方
加圧中に電源が切れる	電池が消耗している	2 個とも新しい電池と交換してください
ボタンを押しても何も表示しない	電池が消耗している	2 個とも新しい電池と交換してください
	電池の向き (⊕ ⊖) が間違っている	電池を正しく入れてください
その他の現象		測定・停止ボタンを押し直して最初からやり直してください 電池を交換してみてください

※上記の方法でも、正常に測定ができない場合は故障が考えられます。
商品の故障および修理のご依頼につきましては、販売店もしくは
お客様相談センターへお問い合わせください。(42 ページ参照)

エラー表示の説明

● 測定が正常に行われていないときは、次のようなエラー表示が出ます。

エラー表示	原 因	対処のしかた
	電池が消耗している	2 個とも新しい電池と交換してください
	手首カフがきつすぎる又は正常に加圧されなかった	手首カフを正しく巻き直して再測定してください（18 ページ参照）
	測定中に話したり動いたりしている	安静な状態で再測定してください（22 ページ参照）
	測定中に脈を検知できなかった	手首カフを正しく巻き直して再測定してください（18 ページ参照）

エラー表示	原 因	対処のしかた
E4	測定を処理できない	手首カフを正しく巻き直して再測定してください（18 ページ参照）
out	測定値のいずれかが測定範囲外であった	<測定範囲> 最高血圧：60～230mmHg 最低血圧：40～130mmHg 脈拍：40～199拍/分 安静にして再測定してください
その他の現象		安静にして再測定してください 問題が解決しなければ販売店 もしくはお客様相談センターへ お問い合わせください(42ページ参照)

Q & A

Q1 病院の測定値よりも低い

A 病院などでは十分な安静が取れず、緊張もあるため測定値が高くなる場合がよくあります。

また、心臓より高い位置で測定すると、測定値が低くなる傾向があります。

Q2 病院の測定値よりも高い

A (1) 手首カフがゆるいと圧迫力が動脈まで伝わらず、高く測定される場合があります。

(2) 心臓より低い位置で測定すると、測定値が高くなる傾向があります。

(3) 厚手の服の上からの測定や、腕まくりをした袖が手首を圧迫すると高く測定される場合があります。

Q3 測るたびに測定値が違う

- A (1) 「血圧日内変動」と言い、血圧は常に変動します。リラックスした状態で、毎日同じ時刻に測定してください。
- (2) 環境や温度変化など、いろいろな要因で測定値が変わります。
- (3) 続けて測定すると手首が圧迫状態になります。リラックスした状態を3分以上保った後、測定を開始してください。
- (4) 右手首と左手首では測定値が異なる場合があるため、毎回同じ側の手首で測定してください。

Q4 測定中に手首カフの締め付けがきつく手首が痛くなる

- A (1) 手首カフを正しく装着しないと締め付けがきつくなる場合があります。
- (2) 血圧測定は血液の流れが一時的に止まるので、痛みやしびれを感じることがあります。無理はせず、測定を中止して手首カフを一旦はずし、しばらく安静にしてください。
- (3) 血圧が高めの方は締め付けがきつくなる傾向があります。

Q5 測定する時間帯はいつがいいですか？

- A 起床後、昼食前、就寝前など毎日同じ時刻をお勧めします。

アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

- 保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 保証期間後の修理について
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 当社修理技術者以外の方が分解・修理した場合は、保証・修理はできません。

修理を依頼されるとき

- 「故障かな？と思ったら」または「エラー表示の説明」の内容にて確認していただき、それでも異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店に製品と保証書をご持参の上、修理をご依頼ください。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

お問い合わせ先

製造販売元 株式会社 **ドリテック**

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9



お客様サポート

お客様相談センター ナビダイヤル **0570-075-019** URL : <https://www.dretec.co.jp>

(受付時間：月～金 9：00～12：00, 13：00～17：00祝祭日および当社指定休日を除く)

仕様

医療機器認証番号	303AKBZX00105000
類 別	機械器具 18 血压検査または脈波検査用器具
一 般 的 名 称	自動電子血压計
医 療 機 器 分 類	管理医療機器
販 売 名	手首式血压計 BM-105
表 示 方 法	デジタル表示方式
測 定 方 法	オシロメトリック法
カフ圧力表示範囲	0～299mmHg
測 定 範 囲	最高血压：60～230mmHg 最低血压：40～130mmHg 脈拍：40～199 拍 / 分
測 定 精 度	圧力：150mmHg 以下：±3mmHg 以内 ：150mmHg 超過：±2% 以内 脈拍：±5%以内
加 圧	自動加圧方式
減 圧	自動排気弁方式
電 源	単 4 形乾電池（2 個） DC 3V 

電池寿命	約 300 回（単 4 形アルカリ乾電池使用時）
装置寿命	4 年もしくは 10000 回使用のいずれか早く到達した方（消耗部品を除く）
使用目的、効能 効果	健康管理のために収縮期血圧および拡張期血圧を非観血的に測定すること
使用環境温湿度	10～40℃・30～85%RH（結露なきこと）
輸送及び保管環境温湿度	－10～60℃・10～85%RH（結露なきこと）
本体質量	約 92g（電池含まず）
外形寸法	約 幅 79mm × 高さ 60mm × 厚さ 20mm（手首カフ含まず）
測定対象手首周	約 13.5 ～ 21.5cm
電 撃 保 護	BF 形装着部（電撃に対する保護の程度による装着部の分類）
測 定 間 隔	約 3 分間（安静にリラックスしている状態）
付 属 品	動作確認用電池（単 4 形乾電池 2 個）、 取扱説明書、医療機器添付文書
製 造 元	Guangdong Transtek Medical Electronics Co.,Ltd.
製 造 販 売 元	株式会社 ドリテック 埼玉県越谷市流通団地 2-3-9

※ 本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2 に適合しています。

※ 本製品は JIS 規格 JIS T 1115 に適合しています。

※ 製品の仕様は改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

〈保証規定〉

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※ 誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
 - ※ ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※ 本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ※ 本保証書のご提示がない場合。
 - ※ 電池は保証対象外です。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- お買い上げ後1年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is only valid in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上の注意を守らないことにより損害が生じた場合は、当社は一切責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。また法令の定めのある場合を除き、事前のご同意をいただくことなく、上記の利用目的以外には使用いたしません。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

品 番	BM-105		
保証期間	対 象 部 品	お買い上げ日より	保 証 条 件
	本 体	1 年間	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お 客 様	お名前		
	ご住所 お電話		
販 売 店 *	販売店名		
	ご住所		
	お電話		

販売店様へ：* 欄は必ず記入してお渡してください

25-03

製造販売元 株式会社ドリテック

〒 343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター

ナビダイヤル **0570-075-019** URL : <https://www.dretec.co.jp>

(受付時間：月～金 9：00～12：00, 13：00～17：00 祝祭日および当社指定休日を除く)